



American Post

アメリカン ポスト

CIR (国際交流員) : マシュー・サイバート



HOMESTAY PROGRAM!!

7月22日から8月2日の間、中高生を引率し、町の姉妹都市のアメリカ合衆国ネブラスカ州ヘイスティングズ市に行ってきました。現地ではホームステイをしながらの研修でしたが、最初は緊張していた学生たちも、最後には帰りたくなるほどホストファミリーとも仲良くなっていた様子でした。

今回のホームステイプログラムで、ようやく大津町の人を私のホームカントリーへ連れて行く事ができました。また、私にとっても初めての経験も多く、とても有意義なものでした。



ヘイスティングズ大学前



ネブラスカ州の動物園前

このコラムでは書ききれないほどの、たくさんのお話や写真がありますので、もし見たい人、聞きたい人がいればぜひ役場にいる私を訪ねてください。

外国から来る人の受け入れや、ホームステイプログラムに参加してみたいと思いませんか？

思った時がチャンスかも知れません。そしてぜひ、私のホームカントリーにも行ってみてください！

わたしたち

大津町地域おこし協力隊

です



町で活躍する大津町地域おこし協力隊の活動・お知らせをします。今月は齋藤剛司さん。

皆さん、こんにちは！ 協力隊の齋藤です。9月に入って少しずつ夕暮れの時間が早くなっていくのが感じられますね。さて、今回は町体験プランモニターテストの様態を報告します。

現在、いろいろな国から外国人旅行者が熊本を訪れています。町で日本の文化を体験してもらいたいという気持ちで町内の各種団体に外国人向けの体験プランができないか相談しています。その実現に向けて8月1日に尚絅大学の協力で、韓国と台湾から熊本にきている留学生と留学していた尚絅大学の学生、計8人に大津町で3つの体験に挑戦してもらいました。外国人目線の感想を聞き、体験プランの参考にするのが目的です。1つ目は弓道。大津町弓道協会の協力で2時間特別コースで28m先の的を射る体験。2つ目は下町の柿乃葉寿さんの協力で浴衣の着付け体験。好きな柄を選び帯と合わせ、着付け後、近くの白川河川敷をみんなで散歩しました。3つ目はツバキ折り紙会の指導で折り紙に挑戦。「鶴」と「手裏剣」の2つの作品の折り方を先生から教えてもらいました。



「日本人でもなかなかできない弓道体験ができて良かった」という感想が聞かれました

留学生からは、「浴衣のお散歩は気温が高すぎたのでもう少し暑くない日が良いのでは」など、いろいろな感想をもらいました。

感想を踏まえ、より訪日外国人旅行者の皆さんが利用しやすい形にして年内に観光協会のホームページを通じてスタートできればと思っています。

輝く人権

【問い合わせ】 大津町人権啓発福祉センター(人権推進課 人権推進係)
☎096(293)7920

南杉水人権のまちづくり協議会会長 はんがいまさひろ 半谷公弘さん



今回は、南杉水人権のまちづくり協議会の会長である半谷公弘さんにお話を聞きました。

「南杉水人権のまちづくり協議会について、お伺いします。」

協議会は南杉水地域で住民が互いに認め支えあう豊かな関係を築き、住民参加による事業やイベントを行いながら明るい地域づくりを推進するため設立しました。

平成21年から本格的に活動を始め、今年で8年目です。会員は55人です。事業は主に福祉部会、交流部会が行います。

福祉部会は「オレンジ隊」として高齢者や一人暮らしのお宅を訪問し、高齢者のつらい(サロンの開催や一人暮らしの人に緊急時連絡先(オレンジカード)を配布しています。

また交流部会は休耕地を使って、からいもや大豆の生産、環境美化活動、イベントでの焼きそばやからいもの販売を行っています。

元気で長生き、健康で長生きが本人、周りの人たち、社会全体にとっても幸せなことであり、目指すべき大切なことだと思います。協議会活動がこのために寄与できたら幸いです。中心になって活動している会員は8年間あまり変

わっていません。皆さん、8歳分の歳を重ねました。若い世代の参加を心待ちにしています。

「南杉水人権のまちづくり協議会で最大のイベント「南杉水人権フェスティバル」が8月5日に盛大に開催されました。このイベントにかけた思いを教えてください。」

昨年度は熊本地震のためにフェスティバルは中止となりました。誰もがフェスティバルどころではありませんでした。あれから1年数カ月たち日常生活は一応の落ち着きが出てきましたが、昨年フェスティバルが無かったことで

何か重要なことを忘れてきたような思いにかられました。やはりこの地域にとって大きなイベントであり、みんなが参加して思い出を作り、一区切りができる、無くてはならないものだと感じました。

このフェスティバルは南杉水3地区(源場区・つつじ台区・桜丘区)の区長さんが持ち回りで実行委員長を務めることも定着しました。

毎年、多数の皆さんが参加し、子どもや若い人たちも多く見られるようになりました。南杉水3地区以外にも参加した人もいました。今後ぜひ、継続していきたいと思っています。



南杉水人権フェスティバル
出し物はフラダンスや歌など多種多様
毎年恒例のアイス早食い大会も大盛況